開講年	 =度	2024				開講学期		春学	春学期			
科目二	<u></u>]ード	E0000	6					30002				
科目名		医療事	務基礎I						 開講曜日・時限 木曜1限			
単位数 2.0						授業形態	<u> </u>	講義				
,		小椋 千里(Chisato Ogura)										
担当教	<u> </u>			- 3	<u> </u>							
ユニッ	<u>,</u> ルト名	[202	3年度入学生	E】専門	科目 I							
先修条	 {件											
C-PLAT C			Р		L	0	Α		Т			
医療機関におい 「医科2級医療 授業のねらい なお、担当教員		関において 2級医療事 担当教員の	は根強い人気の医療事務についての学習である。 いて受付・会計等の窓口業務が行えるように医療費の算定方法を学び、 事務実務能力認定試験」に合格し資格取得を目指す。 の、医療機関、保険者点検業務、健康保険組合研修会等の業務経験を生かし医療 ・リストを養成する。									
授業時間外学習		医療費の算定を練習問題で復習する。 資格試験前には過去問を何度も学習する。 学習会等を実施し解説によりフィードバックを行う。 授業計画										
					[授表	計画						
□	回 主 題			内容・授業方法・予習および時間・復習および時間・得られる成果など								
1	医療事務の仕事の	上資格の		医療機関での仕事の内容を学ぶ。「L」 ・予習:テキストの医療機関のしくみを精読する。(2時間) ・復習:医療事務者の仕事の内容を理解する。(2時間)								
2	基本診療料(初診料)			初診料・再診料の算定を理解する。「L」 ・予習:テキストの初診料・再診料を精読する。(2時間) ・復習:練習問題で初診料・再診料を算定をする。(2時間)								
3	基本診療料(再診料)			初診料・再診料の算定を理解する。「L」 ・予習:テキストの初診料・再診料を精読する。(2時間) ・復習:練習問題で初診料・再診料を算定をする。(2時間)								
4	投薬料(薬剤料)	投薬料(薬剤料の算定)について学ぶ。「L」 ・予習: テキストの投薬料の算定ポイントを精読する。(2時間) ・復習:練習問題で投薬料の算定を復習する。(2時間)										
5	投薬料(調剤料	投薬料(調剤料・処方料の算定)について学ぶ。「L」 ・予習: テキストの投薬料の算定ポイントを精読する。(2時間) ・復習:練習問題で投薬料の算定を復習する。(2時間)										
6	注射料①			注射料について学ぶ。「L」 ・予習:テキストの注射料の算定ポイントを精読する。(2時間) ・復習:練習問題で注射料の復習をする。(2時間)								
7	注射料②			注射料(点滴注射等の算定)について学ぶ「L」 ・予習:テキストの注射料の算定ポイントを精読する。(2時間) ・復習:練習問題で注射料の算定を復習する。(2時間)								
8	処置料①			処置料の種類と算定方法を学ぶ「L] ・予習:テキストの処置料の算定ポイントを精読する。(2時間) ・復習:練習問題で処置料の算定を復習する。(2時間)								
9	処置料②			処置料の種類と算定方法を学ぶ「L] ・予習:テキストの処置料の算定ポイントを精読する。(2時間) ・復習:練習問題で処置料の算定を復習する。(2時間)								
10	手術料①			手術料の種類を学び資料の整理をする「L」 ・予習:テキストの手術料の算定ポイントを精読する。(2時間) ・復習:練習問題で手術料の算定を復習する(2時間)								
11	手術料②			・予習	: テキスト	の手術料	整理をする「 の算定ポイン の算定を復習	- ·トを精詞		2時間) 		

12	検査料①		検体検査の種類を学び資料の整理をする。「L」 ・予習: テキストの検体検査の算定ポイントを精読する。(2時間) ・復習:練習問題で検体検査の算定を復習する。(2時間)								
13	検査料②		生体検査の種類を学び資料の整理をする。「L」 ・予習:テキストの生体検査の算定ポイントを精読する。(2時間) ・復習:練習問題で生体検査の算定を復習する。(2時間)								
14	画像診断料		画像診断料の種類を学び資料の整理をする「L」 ・予習:テキストの画像診断料の算定ポイントを精読する。(2時間) ・復習:練習問題で画像診断料の算定を復習する(2時間)								
15	まとめと資格試験	倹対策	資格試験の内容を知り出題傾向を理解する。「L」 ・予習:過去問の出題傾向をみる。(2時間) ・復習:過去問の算定をする。(2時間)								
DP /	ナンバリング	医DP1 / M2S	105								
授業の到達目標・学習 医療費の算定を学び、医科2級医療事務実務能力認定試験に合格し資格を取得する。 成果											
成績評価の対象となる項目・配分											
			項目	配	分	%					
期末証	共験			60		%					
小テス	< > > > > > > > > > >			30		%					
課題提	是出物			10		%					
						%					
						%					
						%					
						計 1					
				00 %							
上記以 事項	人外の対象となる		を確認するため、授業の最後に5分~10分程度の確認 すため授業は座席指定とする。	テストを実施	0						
「診療点数早見表」 2024年4月版(医学通信社)											
参考書	<u>=</u>	講義中適宜指示	する								
授業(3 方法	受業に関する質問等の 初回授業で担当教員に確認をしてください。 方法										
備	考	【本授業は、実	務経験を有する教員が担当し、当該の経験を活かした内	容を教授しま	す】						
L											